

5904-0151 ホーゼル内径ゲージセット

取扱説明書

ヘッド計測用シャフトとしても使えるホーゼル内径ゲージ

5種の内径に対応する、ホーゼル内径ゲージです。ホーゼル内径等の品質管理をスピーディに行えるだけでなく、ロフト・ライ調整ゲージで調整を行う際や、ヘッドスペック測定器でヘッド単体を計測する際のダミー・シャフトとしても流用可能です。



セット内容: ゲージ5本セット
8.5mm(0.335")用
8.9mm(0.350")用
9.4mm(0.370")用
9.9mm(0.390")用
10.4mm(0.410")用

台座



※ゲージの逆側は芯出しを可能とするため、先端を尖らせた形状となっています。
使用時や、台座に立てて保管する際、尖った部分で怪我をしないよう、ご注意ください。

使用方法

■内径ゲージ

規格値、もしくは実測で適合するゲージを実際にヘッドのホーゼルに挿し、がたつきやクリアランスを確認して、良・不良を判定します。

■ダミー・シャフト

ヘッドのホーゼルに適合するサイズのゲージを使用して下さい。

・ロフト・ライ調整

組立て前のヘッドのロフト・ライ調整は、ホーゼル孔の形状変化を防ぐため、ホーゼルにシャフトを入れた状態で行います(図1)。その際のシャフトとしても本品は好適です。ご使用の際は、シャフト自体に直接力を加えないよう、ご注意ください。

・ヘッドスペック測定

ヘッド単体を計測する場合に、ダミーシャフトとして利用できます(図2)。シャフト部にテーパがない形状のため、ロフト・ライの計測結果に影響しません。また、ヘッドを取り外してシャフトを上下逆に取り付けることで、設定ライでの軸線と基準面との交点を特定できます。これにより、クラブ長の測定起点やホーゼル長の測定をより正確に行えます。

図1



図2



ヘッドを取り外して
シャフトを反転

本品を利用可能な調整・測定機器

・ロフト・ライ調整用機器

- 5604-0081: ツアースペック ロフト・ライ調整ゲージII
- 5604-0011: ロフト・ライ調整器
- 5604-0021: エコノミー ロフト・ライ調整器/ゲージセット
- 5601-0001: ツアースペック アイアン用ロフト・ライ調整ゲージ
- 5688-0011: アルク ロフト・ライ調整器(LL-380)
- PR150320: プレジジョン ロフト・ライ・マシーン

・ヘッドスペック測定用機器

- 5901-0006: ジオテック ヘッドスペック測定器II
- 5904-0021: ジオテック 携帯型ロフト・ライ計測器
- 5904-0051: 高精度デジタル ヘッドスペック測定器
- 5904-0061: クラブヘッド コンフォーマンスゲージ

図3



シャフト先端の位置が
シャフト軸線と基準面と
の交点になります。